

# 院内散歩⑦

～薬王院の展示物～



掛軸「天狗曼荼羅」  
作者不詳・江戸期

## 山の日記念 TAKAO 599祭 外山徹先生トークショー

八月十二日(土)

八月十一日から十三日にかけて、高尾山麓の「TAKAO 599ミュージアム」にて、「山の日記念 TAKAO 599祭」の学校<sup>が</sup>行われました。その催しの一環として十二日のトークショーで、高尾山報に「葵の祈禱所」を連載中の外山徹先生が講演をされました。講演では高尾山に残された古文書である「高尾山文書」を用い、戦国時代における北条氏や上杉氏との薬王院の関係や江戸時代の高尾山の姿について解説されました。



高尾山文書について講演中の外山先生

### 京王電鉄(株)主催 高尾山峰中修行体験合宿

去る八月二日(水)～三日(木)に、第四十五回高尾山峰中修行体験合宿が京王電鉄(株)主催にて行われ、約六十名の子供たちが参加した。子供たちは高尾山上で自然観察をして記念撮影を行い、室内でのゲームを楽しんだ。翌早朝には御護摩修行・坐禅・法話聴聞・写経、最後には琵琶滝にて滝行を行い、各修行を通じて心身共にたくましく鍛えられた。



大本堂内で坐禅を行う参加者

## 高尾山子供やまぶし 修行体験会

八月六日(日)、今年で十四回目を迎える、高尾山子供やまぶし修行体験会が、およそ六十人の子供が参加して行われました。

保護者達と別れ、山伏と共に山麓の不動院から琵琶滝水行道場を目指して出立。水行では滝に打たれながら御本尊様とお約束として山伏から問いかけられた、「お友達と仲良く出来ますか?」「勉強を頑張りますか?」「家族を大切にできますか?」「好き嫌いせずにご飯を食べられますか?」という質問に大声で「はい!」と答えていた。

水行の後には、傾斜の厳しい琵琶滝道を一時間以上かけて登る徒歩練習を行った。子供達は真夏の暑さに負けず、道中で出会った登山者の方々に「こんにちは!」と元気よく挨拶をしていた。

薬王院に到着すると大本堂にお参りして昼食となった。昼食では精進カレーライスと生野菜サラダを食べ、大勢の子供達がカレーライスをお代わりしていた。

昼食後には様々な色の玉を使って、腕輪念珠作りを行った。出来上がった腕輪念珠は大きさ、色使いが様々であり、自分だけのオリジナル腕輪念珠となった。その後山麓にて厳修された柴燈護摩供に参加し、念珠をお加持した。

不動院での閉会式では、保護者達の見守る中、一日の修行を終えた証となる、「修了証」が授けられ、無事に帰宅の途に就いた。



山伏さんと一緒に腕輪念珠を作ります



急峻な山道を登る徒歩練習

柴燈護摩供の浄煙に念珠を御加持する